会 議 記 録

会議名称	第 114 回杉並区文化財保護審議会
日　　時	令和 7 年 12 月 23 日（火）午後 3 時 00 分～午後 4 時 00 分
場　　所	東棟 6 階　教育委員会室
出 席 者	委員 飯島、稲木、稲葉、今橋、内川、大石、黒澤、中込 区側 生涯学習担当部長、生涯学習推進課長、文化財係長、文化財係主査、文化財係職員 3 名
配付資料	＜配布資料＞ 1　次第 2　令和 7 年度 杉並区指定候補文化財「荻外荘旧蔵長胴太鼓」資料
会議次第	1　生涯学習担当部長及び生涯学習推進課長挨拶 2　開会 3　審議 （1）令和 7 年度杉並区指定文化財について（諮問） （2）令和 7 年度杉並区指定文化財について（説明・審議・議決） （3）令和 7 年度杉並区指定文化財について（答申） 4　報告 （1）区内文化財調査について 5　閉会

（意見要旨）

3　審議

（1）令和 7 年度杉並区指定文化財について（諮問）

（2）令和 7 年度杉並区指定文化財について（説明・審議・議決）

文化財係職員から配布資料 2「令和 7 年度　杉並区指定候補文化財「荻外荘旧蔵長胴太鼓」資料」に沿って説明。また、部会長からも指定にふさわしい資料である旨説明あり。異議なく議決となった。

（3）令和 7 年度杉並区指定文化財について（答申）

4　報告

（1）区内文化財調査について

文化財係職員が、令和 7 年度に行った区内文化財調査の動向と、同年度に委員等に依頼した調査について報告した。調査を行った委員から補足の説明があった。

【報告に対する主な意見】

調査報告をまとめるには、あらかじめ見通しを付けておく必要がある。

調査対象となる資料の由緒や来歴をまとめる必要もある。

以上